

2021年4月27日

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証第一部)

コインチェック子会社化に伴う条件付対価の
公正価値の変動による評価損の計上に関するお知らせ

当社は、2018年4月にコインチェック株式会社（以下、「コインチェック」）を子会社化した際に設定したアーンアウト条項（後述）の対象期間が終了し、条件付対価の公正価値の変動による評価損を2021年3月期連結決算において計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. アーンアウト条項の内容

当社は、コインチェックを子会社化した際、2019年3月期から2021年3月期までの3事業年度の当期純利益の合計額の二分の一を上限とし、一定の事業上のリスクを控除して算出された金額を条件付対価として旧株主へ支払う旨のアーンアウト条項を設定しました。今般、当該対象期間が終了し、当期連結決算において条件付対価の公正価値の変動による評価損を下記の通り計上しております。尚、アーンアウト条項の対象期間は2021年3月期をもって終了し、2021年4月以降の当期純利益を対象とした条件付対価は発生しません。

2. 2021年3月期連結決算における評価損計上額

コインチェックの当該期間純利益合計（2019年3月期-2021年3月期）：78億円

条件付対価の公正価値の変動による評価損計上額（その他金融費用）：

2021年3月期 第3四半期	2億円
2021年3月期 第4四半期	36億円
2021年3月期 合計	38億円

以上

(報道関係者さまのお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主さま・投資家さまのお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698